



ぱたぽん通信

制作：栗野小 学校応援団ぱたぽん 発行：PTA会長 秋葉 真由美

4月26日(水)に今年度第1回の読み聞かせをおこないましたので、お知らせします。

2023年
4月号

1-1 そらまめくんのベッド ★

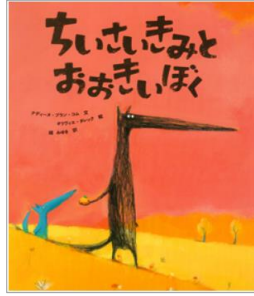


作・絵：なかや みわ
出版社：福音館書店/1997年

そらまめくんの たからものは ふわふわなベッド。
大切なベッドを だれにもかしません。そんなある
日ベッドがない！！ベッドはどこにあるのか
な。。

(坂本 香奈)

2-3 ちいさいきみとおおきいぼく



文：ナディーヌ・フラン・コム
絵：オリヴィエ・タレック
訳：磯 みゆき
出版社：ポプラ社/2013年

おおきいオオカミは、ずっとひとりでした。ある日
そこに、ちいさいオオカミがやってきて、おおきい
オオカミは初めての気持ちをたくさん知ること
になります。

(栗谷 陽子)

1-2 そらまめくんのベッド ★

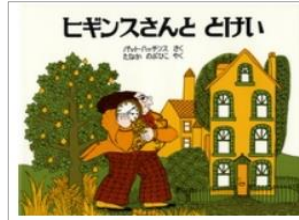


作・絵：なかや みわ
出版社：福音館書店/1997年

そらまめくんの宝物のベッドが、ある日、なくな
ってしまいます。ほかのお豆たちと探して、見つけ
たのですが、1年2組の子たちは目を輝かせて
見ていてくれました。

(桐生 太美)

2-4 ヒギンスさんととけい



作・絵：パット・ハッチンス
訳：たなかのぶひこ
出版社：ほるぷ出版/2006年

ヒギンスさんは、やねうらべやで 見つけた とけい
が、あっているかしらるために、つぎつぎ とけ
いを かってきてしまいます。

(橋口 智美)

1-3 そらまめくんのベッド ★

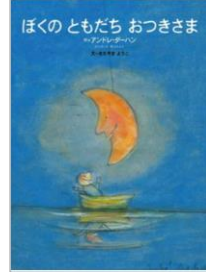


作・絵：なかや みわ
出版社：福音館書店/1997年

そらまめくんの宝物は、ふわふわベッド。みんな
がそらまめくんのベッドで眠りがたがるけど貸してあ
げません。ところがある日、事件が発生しベッド
が無くなってしまいます。

(末廣 祐里)

3-1 ぼくのともだち おつきさま

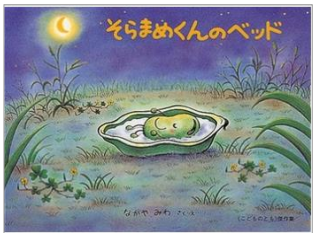


作・絵：アンドレ・ダーハン
訳：きたやま ようこ
出版社：講談社/1999年

おつきさまと出会ったぼく。いっしょにいると何を
やっても楽しくて、とてもステキな出会い。
心のあたたまる絵本です。

(西澤 美穂子)

1-4 そらまめくんのベッド ★



作・絵：なかや みわ
出版社：福音館書店/1997年

そらまめくんのたからもの、ふわふわベッド。ある
日、うずらのたまごがのって。。やさしい気
持ちはなる本です。

(堀口 美樹)

3-2 ステラのえほんさがし



作：リサ・キャンベル・エルンスト
絵：藤原 宏之
出版社：童心社/2006年

ステラは図書館から借りた本をどこかへ置き忘
れてしまいました。探していると次から次へと本
は違う人の手に渡ってしまいます。

(藤田 佳子)

2-1 きよだいな きよだいな ★



作：長谷川 摂子
絵：降矢 なな
出版社：福音館書店/1988年

ピアノ・せっけん・トイレトペーパー。身近なも
のがきよだいになったらどうでしょう。子供達の想
像力をふくらませる一冊です。

(河東 友子)

3-3 ハコフグのねがい



作：さかなクン
出版社：講談社/2022年

あの さかなクンが描いたお話です。
ひろい海には たくさんの生き物たちが 色んなふ
うに生きている。自分は自分でいいんだよとい
うお話でギョぎョいます。

(後藤 順子)

2-2 おちやのじかんにきたとら ★



作・絵：ジュディス・カー
訳：晴海 耕平
出版社：童話館出版/1999年

ソフィーとお母さんのおちやの時間に、りっぱなと
らがおなかをすかせてやってきます。まねきいれ
ると、とらは、うち中のたべものをペロリとたいらげ
て。。

(渡邊 明子)

3-4 エチオピアのむかしばなし むらの英雄

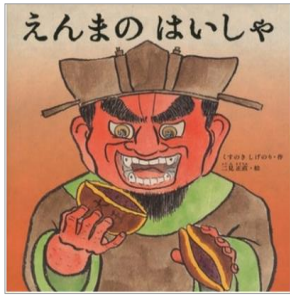


文：わたなべ しげお
絵：にしむら しげお
出版社：瑞雲舎/2013年

むかし、むらの12人のおとこたちが、こなを ひい
てもらうために、まちへいった。ところが、かえりみ
ちに なかまを かぞえてみると、ひとりたりな
い！「たいへんだ！だれかいないぞ！」さて、そ
れから、それから。。

(上野 邦晴)

4-1 えんまのはいしゃ



作：くすのき しげのり
絵：二見 正直
出版社：偕成社/2011年
生前のいかげんな治療をえんま様に怒られた自称「てんかーのはいしゃ」にふりまわされる地獄のおに達とえんま様のゆかいなお話です。

(三澤 文美佳)

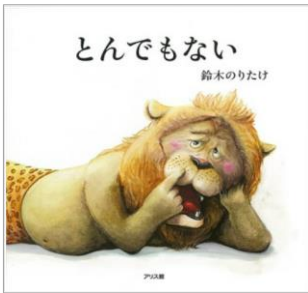
4-2 子ども・大人



著：野上 暁 ひとこ・田中
絵：ヨシタケシンスケ
出版社：大月書店/2009年
大人って理不尽。だけど子供には反論する語彙力がない。誰もが経験する心の葛藤を乗り越えるヒントが詰まった一冊です。

(金藤 沙智子)

4-3 とんでもない ★



作：鈴木 のりたけ
出版社：アリス館/2016年

ぼくってなんのとりえもない、という男の子。鏡のような皮をもつサイはいいなあという「とんでもない」とサイが答えて・・・ウサギやキリンなどそれぞれに悩みはあることをユーモアに描いた一冊。

(相馬 佳奈)

他『ねこガム』福音館書店

4-4 キツネ 命はめぐる

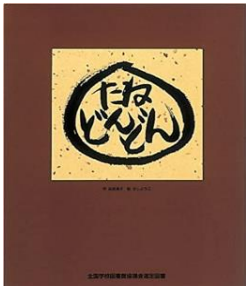


文：イザベル・トーマス
絵：ダニエル・イグナス
訳：青山 南
出版社：化学同人/2021年

親ギツネの死を通して、死は新たな命につながっていくということを描いた本です。淋しいけれど言葉がやさしく、最後には希望をもてます。絵もとてもきれいです。

(佐藤 祐子)

5-1 たねとどん



作：延原清子
絵：せし ようこ
出版社：ひかりのくに/1995年

実の中から顔を出した たね。カラスに運ばれ、嵐のなかをころがり土にたどりつきました。世界でたったひとつの、たねとどんの木になるでしょう。

(川畑 けい子)

他『オレ、カエルやめるや』マイクロマガジン社

5-2 にんじんばたけのパピペポ ★

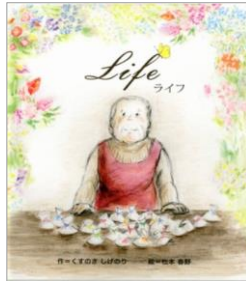


作・絵：かこ さとし
出版社：偕成社/1973年

原っぱのはじにすんでいる親ぶたと20匹の子ぶたの楽しいお話。一本の人参を見つけたことでなまけもの子ぶた達が変わっていきます。

(新美 智子)

5-3 LIFE(ライフ)



作：くすのき しげのり
絵：松本 春野
出版社：瑞雲舎/2015年

町の人達がよく訪れるリユースシステムのお店の話。お金を払うのではなく、思い出の品物を置いて、欲しい物をもらっていくのです。見えない人のつながりが感じられる絵本です。

(増田 真弓)

他『もうぬげない』★プロンス新社

5-4 たかこ ★



作：清水 真裕
絵：青山 友美
出版社：童心社/2011年

てんこうせいのたかこは、へんなことばをつかい、リコーダーのかわりにびわをならす。たかこがくりひろげるかわったせかいは？

(唐 勝子)

6-1 吾輩は猫である



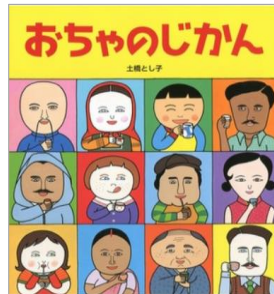
文：夏目 漱石
編：齋藤 孝
絵：武田 美穂
出版社：ほるぷ出版/2006年

この作品のタイトルは、一度は聞いた事があると思います。明治時代に書かれた作品ですが、今でも新鮮な日本語が楽しめます。特に猫目線が面白いです。

他『しつもんブック100』青山出版

(森田 有子)

6-2 おちゃのじかん

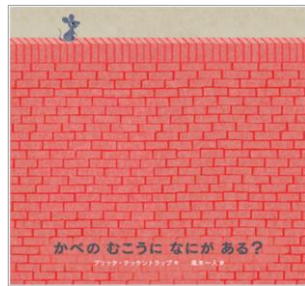


作：土橋 とし子
出版社：佼成出版社/2013年

世界各地には たくさんのお茶の種類と道具があります。いれ方も楽しみ方も 国によってちがいます。お茶を通して文化を知ることも 楽しいなど感じる本です。

(菅原 幸子)

6-3 かべのむこうになにがある？ ★



作：ブリッタ・テッケントラップ
訳：風木 一人
出版社：BL出版/2018年

大きな壁がありました。誰がいつどうやって作ったのか気にする人はいません。知りたがりのねずみは壁の向こうに何があるのか気になってみんなに聞いてまわりますが・・・

(松本 幸恵)



今回の読み聞かせは
6月21日(水) 8:25~8:40です。

お楽しみに！

なお、保護者のみなさんも見学できます。
ばたぼん通信が本選びの参考になればうれしいです！

